

Public Relations

広報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 七夕まつり～ 願いを込めて短冊を飾りました～

特集 平成24年経済センサス - 活動調査を実施します

まちの話題 北海道の夏を満喫 船橋市と青少年交流を行う
津別町の大通に賑わいを 七夕まつりが開催される

温故知新
自治会と町とのつなぎ役として
本町 大江 清一さん

2011.9
NO.585

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 医療費通知の発行について～

9月に医療費通知を発行します

北海道後期高齢者医療広域連合では、被保険者の皆様に健康や医療に対する理解を深めていただくとともに、制度の健全な運営を図るため、医療費通知を発行しています。

医療費通知とは

医療機関で診療を受けた際にかかった医療費の額を半年ごとに（1～6月、7～12月）にとりまとめ、年2回（9月と翌年3月）ハガキでお知らせするものです。



医療費通知書イメージ

今回発行するのは
平成23年1～6月の分です

受診年月、診療を受けた医療機関名、診療区分、日数、医療費の総額（10割の金額）を記載しています。

この通知を確定申告（医療費控除）の際の領収書として使うことはできません。診療内容の審査などの都合上、一部の受診記録を記載していない場合があります。

医療費通知の発行を希望される方へ

医療費通知は、発行を希望される方にのみ送付しています。

新たに発行を希望される方は、お手数ですが北海道後期高齢者医療広域連合または役場保健福祉課健康医療グループへご連絡ください。

ご連絡の際は、被保険者番号のわかるもの（保険証など）をお手元にご用意ください

すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。

医療費通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合

住所 〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目
国保会館6階
☎ 011-290-5601

津別町役場

保健福祉課 健康医療グループ
☎ 76-2151(内線229)



平成24年経済センサス

- 活動調査を実施します

経済センサス - 活動調査は、全産業分野の経済活動を同一時点で網羅的に把握する我が国唯一の調査であり、全国全ての事業所を対象に実施することから「経済の国勢調査」と言えるものです。

特に、平成24年2月に実施する今回の調査は、我が国の経済活動への震災の影響を産業別、地域別に把握できる唯一の統計調査であり、調査結果は今後の復興の状況を確認するための貴重な資料となります。

調査日 平成24年2月1日現在

調査対象 国、地方公共団体の事業所を除く全ての事業所・企業

※調査対象外

- ①農業・林業に属する個人経営の事業所
- ②漁業に属する個人経営の事業所
- ③家事サービス業に属する事業所
- ④外国公務に属する事業所



調査票の管理

調査票に記入していただいた内容は、統計の目的以外に使用するとは絶対ありませんので、安心してご提出ください。

報告義務と事業所情報の保護

「統計法」では、基幹統計調査を受ける人には、調査票を記入して提出する義務（報告義務）を、調査を実施する関係者には調査によって知ったことを他に漏らしてはならない義務（守秘義務）をそれぞれ規定しています。

語り調査にご注意ください！

経済センサス - 活動調査を装った不審な訪問者や電話・電子メールなどにご注意ください。また、電子メール等で経理内容を求めたり、金品を請求することはありません。

<お問い合わせ先>

役場企画財政課 地域振興グループ 広報統計担当 ☎76-2151（内線243）



願いが込められた短冊



ジュンコとチープ昭和ノスタルジア

8月6日、津別町多目的活動センターで、町中心部に賑わいを取り戻すことを目的に七夕まつり（津別まちづくりセンター運営協議会、つべつ七夕まつり実行委員会主催）が開催され、約700名が会場を訪れました。

会場では、祭りの余興として「音夢の会」津別奈々サークルによる大正琴の演奏会や「ジュンコとチープ昭和ノスタルジア」のコンサート行われ、会場は大いに盛り上がりました。

また、お好み焼きやチョコバナナ、ホタテの炭火焼きなどを販売する露店のほかに、願いが書かれた短冊を下げる柳3本や子ども達が丹精込めて作ったあんどん85基が並べられ、ともされた光が町の大通に活気をもたらしました。

津別町の大通に賑わいを七夕まつりが開催される



網走川で川下りを体験しました



交流会の朝食バイキングにはオーガニック牛乳等が並びました

8月6日から10日までの5日間、船橋市・津別町青少年交流事業として千葉県船橋市の子ども達40人が津別町を訪れました。

来町後は、ホームステイ先の家族や津別の子ども達と一緒に摩周湖や硫黄山を見学したり、阿寒湖の遊覧船に乗船するなど様々な体験をし、北海道の自然を堪能しました。また、町内では、網走川の川くんだりや木工体験（鳥笛作り）に挑戦するなど、各種プログラムを通じて互いに交流を深めました。

船橋の子ども達は印象深い夏の思い出をお土産に地元へ帰っていきました。

北海道の夏を満喫 船橋市と青少年交流を行う

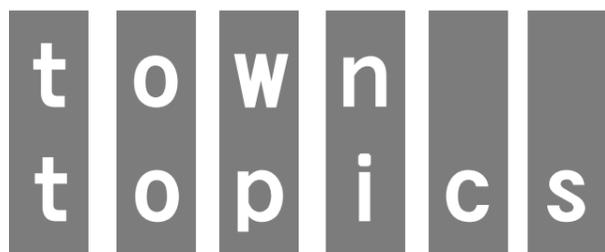


8月10日、ソフトテニスの全道大会を勝ち抜き、奈良県で行われる全国大会出場を決めた津別中学3年の河野斗夢君と佐藤雪路君が、報告のため町長室を訪れました。

小学3年生からペアを組んでいるという二人は「優勝を目標に頑張ります」と、日焼けした顔で全国大会への頼もしい決意を語ってくれました。

佐藤多一町長からは「中学生最後の大会なので頑張ってください」と激励の言葉が贈られました。

ソフトテニス中学大会 津別中のペアが全国大会へ



まちのわだい



みんなで家を建てました 今年もダンボールキャンプ実施

7月30日、31日の両日、屋内ゲートボール場で夏休みの恒例となったダンボールキャンプが行われました。

小学1年生から6年生までの参加者41名は、男女別に5つの班を結成。高校生のボランティアスタッフや保護者らとともに、商店などから提供されたダンボールを使って個性的な“我が家”を組み立てました。

完成後は流しそーめんやジンギスカンの夕食、あんどん作り、翌朝には牛乳パックを使ったふかふかパン作りに挑戦するなど、みんなで夏休みの楽しい時間を過ごしました。

8月10日、前北海道商工連合会会長、前津別町商工会会長の有岡惇二さんが町長室を訪れ、津別町に100万円を寄附しました。これは平成23年度春の叙勲受章に対する御礼の気持ちと、有岡さんは「町の商工振興に役立ててください」と話されました。寄附を受けた佐藤多一町長は「ご厚意に深く感謝申し上げます。趣旨に従って有意義に使用させていただきます」と、お礼の言葉を述べました。



作家・藤川幸之助さんを招いて認知症を考える講演会開催

7月19日、中央公民館で認知症を考える講演会が行われました。講師は自ら認知症の母親に寄り添いながら、命や認知症を題材にした作品を発表し続ける詩人・児童文学作家の藤川幸之助さん。60代でアルツハイマー型認知症を発症した母親の介護を長く続けてきた体験をもとに、その切実さや相手を思いやれなかったことへの後悔、病気を理解し受け入れるまでの心情などを、詩の朗読を交えながら静かな口調で語りかけました。中でも認知症の人と向き合うには物語を共有することが大切という藤川さんの言葉は多くの聴衆の共感を博たすものでした。

春の叙勲受章御礼として 有岡惇二さんが町へ寄附



地元の味を知ってほしい 津別産和牛の寄贈を受ける

7月20日、津別町肉牛振興会（迫田和男会長）が教育委員会を訪れ、阿部博道教育長へ津別和牛65kgの目録を贈りました。この寄贈は、昨年に続いて2回目と地元食材をあまり食べたことがない子どもたちに味を知ってもらうとともに、安心安全なものを提供したいという想いから実施されました。迫田会長は「来年度も提供できるよう計画していきたいと思えます」と話しました。寄贈された牛肉は3回に分けて給食に出され、牛そぼろ丼やドライカレーといった献立に調理され、小・中学校の給食に出されました。

無数のホタルが水路を飛び交う ホタルまつりが開催される



園児一人ひとりを見てあげられる先生を目指します！

清水 稚奈 さん



しみず わかなさん / 平成2年6月生まれ / 津別青葉幼稚園に勤務 / 共和在住

青春

くるーずあっぷ

「小学校のころから小さい子どもが好きで、夢だった幼稚園の先生になれて嬉しいです」と話すのは、今年の4月から青葉幼稚園に勤務する清水稚奈先生です。

清水先生は、津別中学校、北見緑陵高等学校を卒業後、釧路短期大学で幼児教育学科を専攻。基本的な知識や技術を身に付けた後、青葉幼稚園に就職し、現在は風・虹クラスを担当しています。就職から5ヶ月が経ち、職場の感想として「毎日楽しく仕事をしています。子どもが少ない分、一人ひと

りをしっかりと見てあげられる環境が自分に合っていると思います。園児は良い子達ばかりなので、それぞれの良いところをこれからもっと伸ばしてあげたいです」と語ります。

また、仕事が休みの日には買い物等を楽しんでいる清水先生。これからチャレンジしてみたいことを伺うと、「車を持つていたことがないので、1人で北見を走れるよう努力していきたいです」(笑)と終始笑顔で話されました。

温故知新

【401】

自治会と町とのつなぎ役として

大江清一 さん



おおえ せいいちさん / 昭和13年6月、恩根で生まれる / 73歳 本町在住

「75歳くらいまでには、次の世代の方に役割を引き継ぎたいですね」

平成17年から本町自治会会長、平成21年からは津別町自治会連合会会長を務める大江さんは、地域の自治会をまとめることともに、町とのつなぎ役としての重責も担ってこられました。恩根で農業を営む両親の元に10人兄弟の5番目の長男として生まれ、津別高校農業科を卒業後は家業に従事。「当然、農家を継ぐつもりでしたが、土地が機械化に向かない場所だったこ

ともあって父に反対されました」と、当時の厳しい環境を話されました。

昭和37年、叔父さんが経営する大江建設に勤務。やがて公務員を目指した大江さんは、網走土木現業所、東藻琴村現・大空町役場を経て、昭和44年からは津別町役場に勤務しました。以来、様々な部署で力を発揮し、平成11年に定年退職されるまでの33年間を勤めました。

そんな中で思い出深いエピソードのひとつが建設課時代の除雪作業の合理化だそうです。「主力のブルドーザーはスピードが遅くて効率が悪かったのですが、ダンブに除雪機を取り付けることで作業時間を半分以下に短縮できました。最初はダンブが壊れると反対されました。民間会社時代の経験が生きたのと、理解ある上司に恵まれたおかげです」と、懐かしそうに当時を振り返ります。

定年後も社会福祉関連の役職などを経て、現在は自治会長として多忙な日々を送る大江さん。最近の一番の楽しみは高校生のお孫さんと行くゴルフだそうです。もうひとつは春、秋の山菜採り。「どちらもよく歩くのが健康に良いですよ」と笑顔がこぼれました。

健康いきいき

認知症高齢者等

SOSネットワーク

現在、津別町の高齢化率は37%と、全道的にも高い数値を示しています。また、町内で介護保険の認定を受けている方も336名おり、その中には認知面の低下から日常生活に見守りや支援が必要の方も少なくありません。高齢者世帯についても夫婦や単身の世帯が60%を超えていることから、今後高齢者が地域で生活をしていくには世帯の中だけでなく、地域ぐるみで見守ることが必要といえます。

そこでこの度、認知症による徘徊の恐れがある高齢者等が行方不明になってしまった場合、地域の支援を得て早期に発見し、認知症高齢者やその家族が安心して暮らせる地域をつくることを目的として「認知症高齢者等SOSネットワーク」が立ち上がりました。

このネットワークでは地域包括支援センターが中心となり、徘徊する可能性の高い高齢者の把握や地域の関係機関(福祉・医療機関、警察、消防、金融機関、ガソリンスタンド、商工会、自治会、老人クラブ、交通機関等)による緊急

連絡体制及び支援体制の構築、徘徊高齢者等発生時の捜索・情報提供に関する協力依頼等を行います。

また、このネットワークでは「事前登録制度」も実施します。事前登録制度とは、行方不明になる可能性のある方の名前や特徴、写真などの情報を本人や家族の同意を得て、ネットワーク事務局にあらかじめ登録しておき、早期発見に役立てる制度です。

ネットワークの流れについては実際に高齢者の行方が分からなくなった場合、①家族等から警察へ連絡②警察から地域包括支援センターへ連絡③地域包括支援センターから関係機関へ協力(情報提供等)を要請④発見・保護となれば発見者が警察へ連絡⑤警察から地域包括支援センターへ連絡⑥地域包括支援センターから関係機関へ連絡し捜索終了、といった流れでネットワークが活用されます。

このネットワークや先に説明した「事前登録制度」のご利用に関するお問い合わせについては、地域包括支援センターまでお問い合わせください。

暮らしを支える

税

町道民税のお願い(給与特別徴収について)

町道民税は、直接本人が納める普通徴収と、事業主が本人に代わって給与からの天引きにより納める特別徴収に分かれています。普通徴収の場合は、6月中頃に届く納付書により、6、8、10、12月の4回に分けて納めていただきます。特別徴収は6月から翌年5月までの12回に分けて、毎月の給与から天引きされることとなります。特別徴収は普通徴収に比べ、納付書で納める必要がなく、年税額を12回に分けて納付するため1回あたりの納付額は少なくて済みます。年度当初は普通徴収であった方についても、事業主に依頼することと途中から特別徴収にすることも可能です。

また、税条例では継続して給与の支払いを受けている方の町道民税については特別徴収の方法によらなくてはならないこととなっていますので、事業主の方は条件に該当する方がいましたら特別徴収の方法によりお願いいたします。

また、町道民税は前年の所得に基づき決定した税額を納めていただくので、所得税とは違い事業者の方が毎月税額を算出する必要はありません。

お知らせ

information

インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。
 地域振興グループ ☎ 76 - 2151
 FAX 76 - 2976

学齢児童届出書の提出をお忘れなく



来年4月に小学校へ入学されるお子さんのいる家庭に対して「学齢児童届出書」の提出をお願いします。
 該当するのは、平成17年4月2日～平成18年4月1日までに生まれたお子さんです。届出用紙は9月上旬頃に送付しますので、期日までに

忘れずに提出してください。
 なお、届出用紙が届かない方はお手数ですがご連絡ください。
 提出期限 9月20日(火)
 提出・問い合わせ先
 教育委員会学校教育課
 ☎ 76 - 2151(内線272)

内容 プース出店(軽食喫茶販売 遊びコーナー) サボイ ト乳幼児託児など
 問い合わせ・登録先
 児童館つべつん
 ☎ 76 - 3303

「敬老の日」に伴う公衆浴場無料開放を実施しますのでご利用ください。
 実施日 9月18日(日)、20日(火)
 午後4時～午後9時
 9月19日(月)は定休日
 対象者 70歳以上の町民
 問い合わせ先
 役場環境衛生担当
 ☎ 76 - 2151(内線215)

平成24年度4月に新規採用する職員を、次により募集する予定です。お知らせいたします。
 職種
 一般行政職(事務職)
 採用予定人数 3名
 資格
 平成24年度才ホーク管区内町職員採用資格試験合格者
 採用試験(2次試験)
 個人面接
 試験日程
 10月中旬を予定
 その他
 採用試験の受験希望者は、町村会の資格試験結果の発表後、①履歴書(写真貼付)②学業成績証明書③卒業見込証明書の提出が必要になります。
 問い合わせ先
 役場 総務課庶務グループ
 ☎ 76 - 2151
 (内線208、209)

「敬老の日」に伴う公衆浴場無料開放を実施しますのでご利用ください。
 実施日 9月18日(日)、20日(火)
 午後4時～午後9時
 9月19日(月)は定休日
 対象者 70歳以上の町民
 問い合わせ先
 役場環境衛生担当
 ☎ 76 - 2151(内線215)

平成24年度4月に新規採用する職員を、次により募集する予定です。お知らせいたします。
 職種
 一般行政職(事務職)
 採用予定人数 3名
 資格
 平成24年度才ホーク管区内町職員採用資格試験合格者
 採用試験(2次試験)
 個人面接
 試験日程
 10月中旬を予定
 その他
 採用試験の受験希望者は、町村会の資格試験結果の発表後、①履歴書(写真貼付)②学業成績証明書③卒業見込証明書の提出が必要になります。
 問い合わせ先
 役場 総務課庶務グループ
 ☎ 76 - 2151
 (内線208、209)

更新による継続雇用の可能性あり)
 申込方法
 提出書類 市販履歴書1通
 資格証明書の写し
 提出先 津別町役場 建設課 道路・車両グループ
 提出期限 平成23年9月16日
 詳細・問い合わせ先
 建設課 道路・車両グループ
 ☎ 76 - 2151(内線249)

被害的になる
 ・もしかして認知症?
 ・閉じこもり など
 こんな心の悩みについて、精神神経科の先生が直接相談に応じます。ご本人の相談が難しい場合にはご家族の相談でも大丈夫です。
 日程は次のとおりです。予約制ですので、ご希望の方はあらかじめご連絡ください。
 日時 10月5日(水)
 午後3時～4時
 場所 津別町民会館
 医師 道立向陽ヶ丘病院院長 佐々木信一先生

道路維持作業員(臨時職員)を募集します

津別町役場では、次のとおり道路維持作業員(臨時職員)を募集しています。
 募集人数 1名
 年齢 平成23年4月1日現在満40歳未満の方
 資格 大型自動車免許及び大型特殊自動車免許を有し、車両系建設機械(整地・運搬・積込み用掘削用)運転技能講習修了
 賃金・勤務時間 町条例、規則等の定めによる
 別途交通費支給、雇用保険適用
 雇用期間 平成23年10月1日から平成24年3月31日まで(平成24年4月以降も1年)

更新による継続雇用の可能性あり)
 申込方法
 提出書類 市販履歴書1通
 資格証明書の写し
 提出先 津別町役場 建設課 道路・車両グループ
 提出期限 平成23年9月16日
 詳細・問い合わせ先
 建設課 道路・車両グループ
 ☎ 76 - 2151(内線249)

ご本人、家族や職場に心の健康でお悩みの方はいませんか?
 ・憂うつな気分が続いて仕事に身が入らない
 ・話のつじつまが合わない、

被害的になる
 ・もしかして認知症?
 ・閉じこもり など
 こんな心の悩みについて、精神神経科の先生が直接相談に応じます。ご本人の相談が難しい場合にはご家族の相談でも大丈夫です。
 日程は次のとおりです。予約制ですので、ご希望の方はあらかじめご連絡ください。
 日時 10月5日(水)
 午後3時～4時
 場所 津別町民会館
 医師 道立向陽ヶ丘病院院長 佐々木信一先生

自動車点検整備 推進運動実施中

<強化実施期間>
 平成23年9月、10月の2ヶ月間

「あなたと地球にやさしい、クルマの愛情点検。」
 ~安全と環境保全には、

点検・整備が必要です~



北海道運輸局北見運輸支局
<http://www.tenken-seibi.com>

9月は、固定資産税 第3期 国保税 第4期の納付月です

納付期限は **9月30日(金)**

口座振替をご利用の方は引落口座の残高をご確認ください。
 問い合わせ先 ☎ 76 - 2151 税務担当(内線220・221)
 収納担当(内線218)



交通安全情報

500日を達成
 交通事故ゼロの日
 住民活動グループ ☎ 76-2151

去る8月2日、わが町の交通事故ゼロの継続日数が、500日に到達しました。町民みんなの安全意識で達成した、大きな節目です。
 今月から秋の全国交通安全運動が始まりますが、引き続き交通安全へのご理解とご協力をお願いします。運動の基本方針は「子どもと高齢者の交通事故防止」です。また全国的に次の3つの重点目標が設定されています。
 ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車に乗っているときの交通事故防止のため、反射材の着用や自転車のライト点灯を徹底します。
 ②シートベルト・チャイルドシートの非着用による死者数が増加していることから、これらの正しい着用の徹底を図ります。
 ③重大事故の原因にもなっている、飲酒運転の根絶を目指します。

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については各防犯協会または警察署にお問い合わせください。
自転車盗難事件の発生
 7月中、美幌町内において6件の自転車盗難被害(内3件がJR美幌駅駐輪場)が発生しています。
事務所荒らしの発生
 7月中、美幌町内で1件、津別町内で1件それぞれ会社事務所が侵入され、金庫内等から現金が盗まれる被害が発生しています。
悪質な「押し買い」にご注意
 今年に入ってから、北海道内で貴金属の査定・買取名目で自宅等を訪問し、強引な買取や詐欺・脅迫まがいの勧誘行為を行う、いわゆる「押し買い」を行う業者に関する相談が多数寄せられています。こうした業者の訪問に対しては、玄関ドア越しに対応する様に心がけ、万一室内に入られた場合は退去を促し、応じなければ警察まで連絡をお願いします。

全国労働衛生週間が実施されます

平成23年度全国労働衛生週間が実施されます。
 職場のトップ、管理監督者、労働者がそれぞれの立場において心の健康の維持・増進に

取り組み、労働者の心の健康が確保された職場を実現していくことの重要性が高まっていることから、見逃すな心と体のSOS みんなでつくる健康職場」をスローガンに9月1日から30日までを準備期間、10月1日から7日までを本週間として実施されます。
 問い合わせ先 北見労働基準監督署(安全衛生課)
 ☎ 0157-23-7406

高齢者を狙うトラブル!

一人暮らしで高齢の母が、沢山の健康食品を購入していることに最近気づき驚いています。
 少し判断能力や記憶力の低下があり、最近買った事も忘れていたみたいで、押入れの奥に並べてしまっていました。
 これからの事が心配で、今後どのように対処したら良いのでしょうか。

布団類・健康食品・新聞・リフォーム工事等のトラブルで、手口が巧妙な時もあり、家族が気付かない間に次々と契約または購入させられてしまったケースもありません。加齢による判断能力の低下により、その経緯を説明するのが難しいことが原因と思われる。家族や周りの方が、高齢者の生活に急な変化はないか、何かおかしい所はないか、よく注意してあげる事も大切です。
 この様な方を保護する制度としては、成年後見制度・任意後見制度等があり、変だなと感じた時は、悩まずすぐに相談してください。

消費生活相談

一人暮らしの方や、日中ひとりで留守番をしている高齢者が、電話勧誘や訪問販売により被害に遭うケースが多くなっています。

任意後見制度等があり、変だなと感じた時は、悩まずすぐに相談してください。



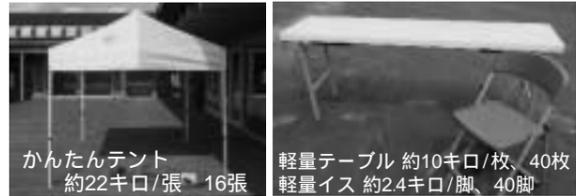
問い合わせ先
 観光グループ
 ☎ 76 - 2151

宝くじ助成事業で イベント用備品を購入

津別まちづくりセンター運営協議会では、このほど財団法人自治総合センターが取り組むコミュニティ助成事業により、イベント用備品として、組み立てが容易な「かんたんテント」(16張)とテント運搬台車(3台)をはじめ、移動が手軽な軽量「テーブル」(40枚)、「椅子」(40脚)及び椅子収納台車(1台)を購入しました。同センターが取り組むこの事業は、宝くじの受託事業収入を財源として、住民が主体となったコミュニティ活動に助成を行うことにより、地域社会の健全な発展を図るとともに、宝くじの社会貢献広報事業を目的に行われているものです。

購入されたテントなどのイベント用備品は、農林商工連携による地場産品を広く売り込む取り組みを通じ、中心市街地に賑わいを取り戻し、地域経済の活性化に寄与する各種イベントに利用することとしています。

まちづくりセンター運営協議会では、まちづくりに関わられる団体のみならず、みなさまの利用を呼びかけています。利用申込みは、さんさん館(77-3771)へご連絡下さい。



かんたんテント 約22キロ/張 16張
軽量テーブル 約10キロ/枚、40枚
軽量イス 約2.4キロ/脚、40脚

秋の全国交通安全運動

9月21日(水)～9月30日(金)



9月21日から30日までの10日間、交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるため、次のとおり重点目標を定めた「秋の全国交通安全運動」が展開されます。交通事故防止の徹底を図りましょう。

重点目標

1. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
2. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
3. 飲酒運転の根絶

戦後海外から引き揚げて来られた方々へ

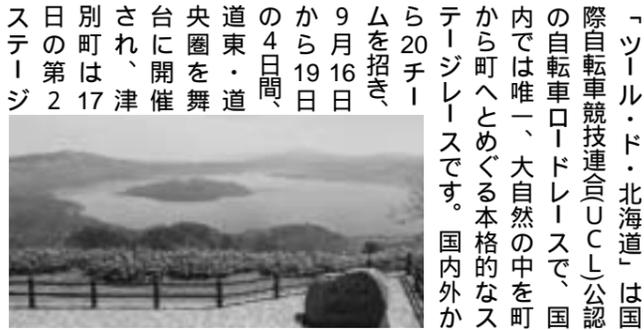
税関では戦後、海外から引き揚げて来られた方々からお預かり致しました、約87万件の下記のような未返還の保管証券類をお返ししております。最終戦後、海外から引き揚げて来られた方々が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券類が、

【保管証券類とは】
税関が保管している通貨・証券類には、携帯輸入が禁止された一定額を超えたものについて上陸港で引揚者から税関が預かった。上陸港扱いの保管物件。外地からの引き揚げの際、在外公館又は日本人自治会へ寄託され、最終的に税関に移管された。外地扱いの保管物件。があります。

返還の請求はご本人だけでなくご家族の方でも構いません。もしかしたら家にも

「とあつづきの方は、お気軽に最寄りの税関までお問い合わせ下さい。」

ツール・ド・北海道
9月17日に津別を疾走



「ツール・ド・北海道」は国際自転車競技連合UCI公認の自転車ロードレースで、国内では唯一、大自然の中を町から町へとめぐる本格的なステージレースです。国内外から20チームを招き、9月16日から19日の4日間、道東・道央圏を舞台に開催され、津別町は17日の第2ステージで通過します。

陸別町、ゴールの鹿追町まで210kmを疾走します。特に津別峠と工芸館前はチェックポイントとなり、見ごたえのあるレースが展開されます。

【通過予定時刻】
津別峠午前10時18分、役場前10時57分、木材工芸館前11時00分、本岐市街11時09分、二又11時30分

当日は交通規制が行われますので、ご協力をお願いいたします。
お問い合わせ先
社会教育課 ☎76-2713
NHK学園 平成23年度後期入学生募集中

NHK学園では、通信制の高等学校普通科「後期入学生」を募集しています。まずは無料の案内書をご請求ください。
募集内容
高等学校普通科後期入学生
出願期間
新入生、編入生8月1日～10月20日
転入生8月1日～11月20日
お問い合わせ先
NHK学園高等学校
☎042-573-811
1 フリーダイヤル ☎0120-4514-24

救急の日「町民救急医療教室」を開催

平成23年度「救急の日」の事業として、一般町民を対象とした町民救急医療教室を開催します。

津別病院副院長の目下先生による救急医療講演が行われる他、家庭内・学校・事業所等で心肺停止した病人、けが人に遭遇した際の心肺蘇生法とAEDを使用した実技を学んでいただきたいと思っております。多数の皆様参加をお待ちしています。

日時 9月15日(木)
午後6時30分～午後8時
会場 津別町民会館講堂
参加対象 津別町在住の町民
実施内容
①救急医療講演「蘇生とトリアージ」
講師・丸玉産業(株)
津別病院副院長 日下貴文
②実技指導
AEDを使用した心肺蘇生法
お問い合わせ先 美幌・津別広域事務組合津別消防署グループ ☎76-21189

森林セラピーヘルシーツアー参加者募集

森林セラピー基地に認定されたランブの周辺を散策し、森林浴の効果、運動の効果、入浴の効果を実感する1日ヘルスツアーです。運動前後に無料で血圧年齢測定もできます。昼食にはホテル特製ヘルシーランチをいただきます。



日時 10月13日(木)午前9時45分 津別町役場前集合
場所 (無料送迎バス) セラピーロード、ランブの宿務(ベツ)
参加対象 40～74歳までの津別町民(定員30名)
持ち物 運動しやすい服装、飲み物、タオル、入浴道具(入浴希望者のみ)
参加費 昼食代1000円(入浴は別途料金)
申し込み期限 10月11日(火)申し込み先 保健福祉課健康推進担当 ☎76-2151(内線232、332)
詳しくは次号折り込みチラシをご覧ください。

楽しい手作り露店がいっぱい! つべつふるさとまつり 9月9日(金)・10日(土) 五差路から神社前の通り

今年も、町民手づくりの露店がたくさん並びます。金魚すくい、お面、ワンパターゴルフなどの縁日も出店します。9日は午後4時～9時、10日は午前10時～午後9時。ご家族お揃いで2日間の手作りおまつりを楽しんでください。



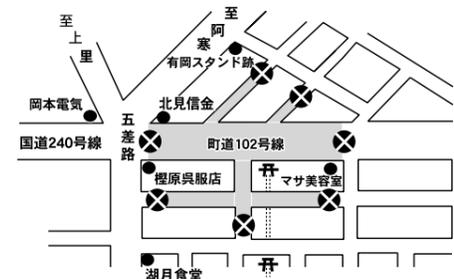
昨年のつべつふるさとまつり



ふるさとまつりのため9月9日午前9時から11日の正午まで、左記の区間が交通規制されます。一般車両はこの期間中通行できませんので、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、町営バス開成線は、林石ガソリンスタンド跡前交差点から五差路までの町道102号線の間は、う回することになります。このため、西町停留所が使用できなくなります。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせ先 ふるさとまつり実行委員会 ☎76-2151内線216



年金三二知識

問い合わせ 戸籍・年金担当
☎ 76 - 2151 内線 222

免除・猶予期間があった方へ

そのままでは年金が減ります
国民年金保険料の免除期間または、納付猶予期間があった場合、そのままにしておくとも保険料を全額納めたときよりも将来の老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。過去に次のような免除や納付猶予期間はありせんか。

- ・全額免除または一部納付
- ・若年者納付猶予
- ・学生納付特例

追納して年金を増やせます
これらの免除・猶予期間の保険料は、10年以内にさかのぼって納めることができます。(=追納) そうすると、将来受け取る年金を増やすことができます。

3年を過ぎると追納額が増えます
ただし、免除・猶予の承認を受けられた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に追納すると、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せられます。

追納には申し込みが必要で
申込先 北見年金事務所 国民年金課
☎0157 - 25 - 9635

9月4日から9月10日は

救急医療週間 です

9月9日は救急の日です

あなたがかけた119番

緊急ですか本当に!?

大切な命を救うために

救急車の適正な利用のお願いについて

救急車は、ケガや急病などの緊急に病院に搬送しなければならない傷病者のためのものです。緊急でないのに救急車を要請すると、本当に救急車を必要とする方への対応が遅れてしまい、救える命が救えなくなる場合があります。



緊急性がなく、救急車以外に搬送手段がある場合は救急車の利用を避け、自家用車や公共の交通機関などをご利用ください。



第20回つべつふれあい広場

あたたかい福祉の心を育てようと開催している「ふれあい広場」が今年も皆様のお越しをお待ちしています。

日時 9月25日(日)午前10時～午後2時

場所 町民会館

内容

ふれあいステージ 出演団体交渉中
体験コーナー 高齢者疑似・車イス体験
各種販売 更生保護女性会による友愛セ-ル・介護用品・焼き鳥などの販売



例年賑わう友愛セール

お楽しみ抽選会 今年も豪華賞品を揃えています

問い合わせ先

津別町社会福祉協議会

☎ 76 - 1161

企業の皆様方、ぜひご参加を!

新規高卒者就職フェア開催のご案内

～地域の担い手をこの機会に～

企業と高校生の合同面接会および企業説明会を開催いたします。企業の皆様、生徒の皆様積極的に参加をお願いいたします。

日時 11月10日(木)

午後1時30分～午後4時

(受付 午後1時～午後1時30分)

場所 ホテル ベルクラシック北見

北見市北6条西1丁目8-1

主催 北見・網走・紋別公共職業安定所

共催 北海道オホーツク総合振興局・北見市

協賛 北海道教育庁オホーツク教育局・網走市・

紋別市

北見・網走・紋別商工会議所

北海道中小企業家同友会オホーツク支部

【お問い合わせ先】

北見公共職業安定所 専門援助部門

北見市青葉町6番8号

☎ 0157 - 23 - 6251 (内線31)

「ふるさと納税制度」への知人・友人ご紹介のお願い!

ふるさと納税制度は、「ふるさとを応援したい」「好きな地域を応援したい」という思いをかたちにするために、寄附金相当額を所得税と個人住民税から控除することによって応援したい自治体に税金を納めることを可能にする制度です。

津別町も「ふるさとつべつ応援基金」を創設し「未来に向けて応援してください!」をキャッチフレーズとしてホームページや東京つべつ会、皆様から紹介された方々に対し、パンフレットを送付しています。制度の趣旨をご理解いただき、知人、友人をご紹介下さるようお願いいたします。

問い合わせ先

役場 総務課・企画財政課 ☎ 76 - 2151

平成23年度 自衛官等募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日(1次)
航空学生(海・空)	高卒(見込含) 21歳未満	8/1(月) ～9/9(金)	9/23(金)
看護学生	高卒(見込含) 24歳未満	9/5(月) ～9/30(金)	10/22(土)
一般曹候補生		8/1(月) ～9/9(金)	9/17(土)
自衛官候補生	男子	18歳以上 27歳未満	年間を通じて 9/19(月)・20(火) 9/21(水)
	女子		8/1(日) ～9/9(金)
防衛大学校学生	高卒(見込含) 21歳未満	9/5(月) ～9/30(金)	11/5(土)・6(日)
防衛医科大学校学生		9/5(月) ～9/30(金)	10/29(土)・30(日)
高等工科学校生	中卒(見込含) 17歳未満	北見地域事務所に お問い合わせください	

問い合わせ先 自衛隊北見地域事務所 ☎ 0157 - 23 - 6826

知っていますか?警察相談#9110

悩むよりかけて安心#9110

9月11日は「警察相談の日」です。警察では毎日、皆さんからの相談を受け付けています。

相談の内容は、事件・事故、不安な出来事など生活の安全に関する相談、警察業務に関する相談やご意見にも応じています。

「#9110」は相談センターの警察相談専用電話です。緊急の事件・事故は「110番」に電話をして下さい。

また、美幌警察署にも相談窓口を設けております。直接お越しいただくか、代表電話

☎72 - 0110へお掛けください。



東京つべつ会の会員を募集しています

東京つべつ会は、毎年の総会を東京で開催しています。この総会には、都内や近郊の千葉、埼玉県、茨城県などからも多くの会員が集まり、親睦を深めています。

現在、会員は371人ですが、多くの方の参加をお待ちしております。また、新規会員を募集しています。兄弟、親戚、知人などで東京近郊に住まれている方がいましたら、お誘い下さるようお願いします。

<東京つべつ会総会>

日時 10月23日(日) 午後1時30分から

場所 東京グリーンパレス(東京都千代田区2番町)

内容 津別の農産物の試食、抽選会

申込 会員の方には案内文書を送付します。

問い合わせ先 役場地域振興グループ

☎ 76 - 2151 (内線242)

図書室を臨時休室します

9月6日(火)～11日(日)

蔵書点検のため図書室を臨時休室します。

なお、5日と12日は月曜休室で13日(火)から通常通り開室しますのでよろしく申し上げます。

問い合わせ先

中央公民館図書室 ☎ 76 - 2713

